



☆ AWC事務局便り 6月号 ☆

第25回 AIDS文化フォーラム in YOKOHAMA

8月3日(金)～5日(日)かながわ県センターにて「第25回AIDS文化フォーラム in YOKOHAMA」が開催されます。AWCは1Fにて、3日間パネル展示とタイの手工芸品、ストリートチルドレンやスラムの女性たちが作ったフェアトレード品等の販売を行います。

4日には「性暴力とSNS ―ネット社会を生きる子どもを守る―」シンポジウムを開催します。

性暴力とSNS ―ネット社会を生きる子どもを守る―

ニュースで時々耳にするSNSによって出会ったおとなから子どもへの性暴力の問題。子どもたちがSNSで出会ったおとなの家に宿泊して性被害に遭う。。。寂しさからネット依存になる。。。

出会いを求めた先にある性暴力被害に対し、日本社会は「自己責任」や「不良少女/少年」と決めつけ、切り捨てる風潮があります。

なぜこのような問題が起きるのか？社会問題の根底にあるリスクについて考えたいと思います。

前半の基調講演では、仁藤さんにはColaboの活動の紹介、活動の中で感じたSNSの危険、おとなたちに対する問題提起をしていただきます。宮崎さんには法整備、情報モラル教育、フィルタリングの普及など、様々な対策を施しても犯罪がなくなる原因はどこにあるのか？犯罪に巻き込まれる子どもと巻き込まれない子どもの違いは？等様々なネット問題に向き合ってきた立場からお話を伺います。

後半のトークセッションでは、コーディネーターとしてAWC代表のマリ・クリスティーヌが加わり、前半のお話を更に掘り下げ、問題の本質に迫りたいと思います。

皆さまのご参加をお待ちしています。

また、ボランティアもお願いいたします。

第25回 AIDS文化フォーラム
in YOKOHAMA

・・・#リアルとつながる・・・

日時：8月3日(金)～5日(日)
10:00～17:30

会場：かながわ県民センター
(横浜駅 徒歩5分)



性暴力とSNS ―ネット社会を生きる子どもを守る―

日時：2018年8月4日(土) 13:00～15:00 12:45：開場

会場：かながわ県民センター 301号室

(横浜駅西口・北西口より、徒歩5分。横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2)

参加費：無料 ※ 予約優先

講師：仁藤 夢乃 (にとう ゆめの) 一般社団法人Colabo代表

宮崎 豊久 (みやざき とよひさ) インターネットポリシースペシャリスト

マリ・クリスティーヌ アジアの女性と子どもネットワーク代表・東京女子大学特任教授

※ 予約優先 7月11日よりメールにて受付

E-mail : awc@h6.dion.ne.jp



発行：アジアの女性と子どもネットワーク
〒231-0015 横浜市中区尾上町3-39尾上町ビル9F YAAIC内
E-mail : awc@h6.dion.ne.jp

TEL&FAX:045-650-5430